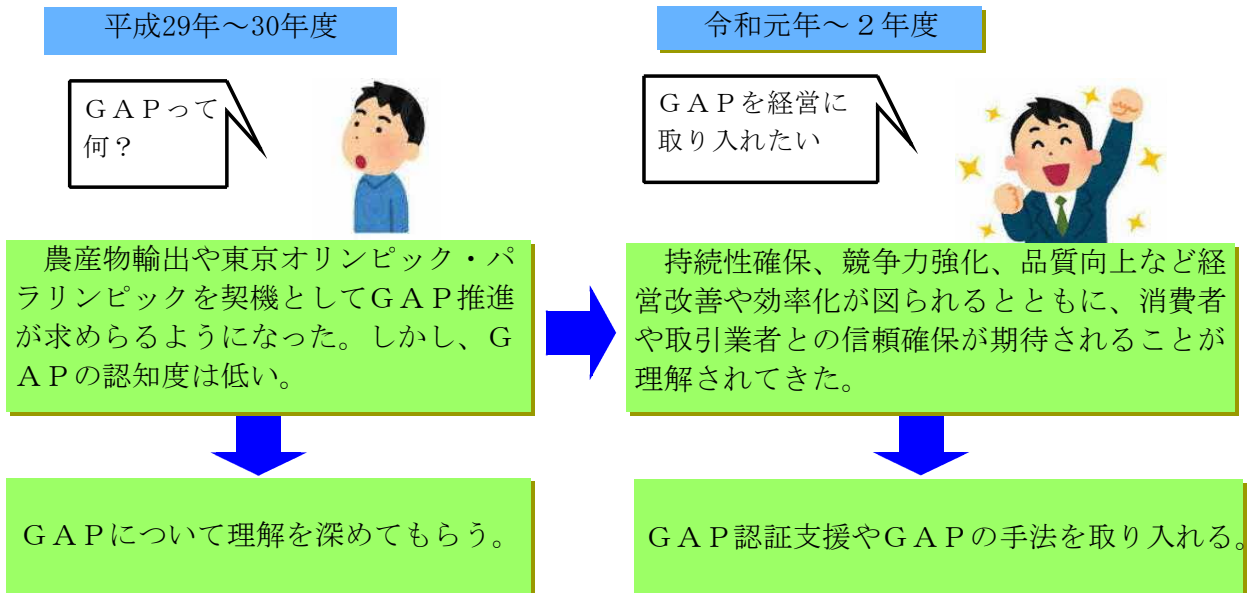


農業現場のギャップをGAPで解消！！

GAPを知ってもらうことから、経営に取り入れてもらうまでの取り組み
～管内全域～ 広域（情報・クリーン・有機）

1 課題設定の背景



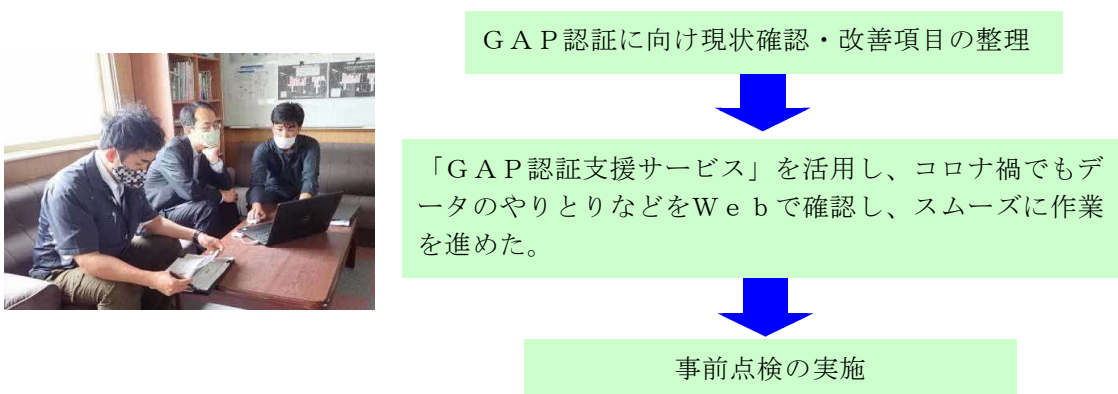
2 活動の内容

(1) 講習会、視察研修会等の開催（平成29年～30年度）

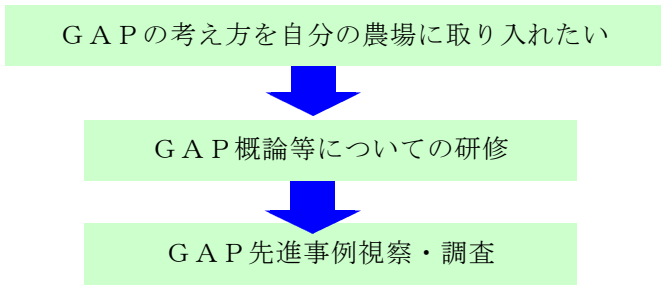


(2) JGAP認証を目指す農業者に対する支援（令和元年～2年度）

① JGAP認証志向農業法人（江別市T農場）



②青年農業者組織（江別市 I'm fine）



3 活動の成果

(1) 講習会、視察研修会等の参加者に行ったGAPに対する認知度調査では、平成29年度に比べ平成30年度では、GAP本来の目的のひとつである「経営の改善に効果がある」と理解されている割合がアップした。

表3 GAPに対する認知度調査

質問内容	回答	平成29年度	平成30年度	差
経営の改善に効果があると思いますか？	はい	73%	94%	+21%
	いいえ	23%	6%	-17%
	不明	4%	0%	-4%
農産物のブランド化につながると考えますか？	はい	43%	31%	-12%
	いいえ	54%	69%	+15%
	不明	3%	0%	-3%



(2) JGAP認証を目指す法人は12月に認証を取得し、青年農業者組織会員3名が作業場の整理整頓など行動を開始し始めました。

① JGAP認証志向農業法人（江別市T農場）

JGAP認証審査



JGAP認証を取得できました！

審査員による書類の確認や作業場の確認が行われましたが、事前準備をしっかりとっていたので、無事に乗り切れました。



②青年農業者組織（江別市 I'm fine）

取り組み状況の確認



不要品の整理はやって良かった！今後も継続したい！

JGAPの一部を取り入れてみました！

整理・整頓により作業場の効率化が計られました。

4 今後の対応

- GAP担当者と連携し、農業者へのGAPの理解促進（現地研修会の開催等）。
- GAP認証を目指す農業者への支援。
- GAPの一部取り入れを希望する農業者への支援。